

# ES TX ベッドシステム 取扱説明書

適合車種：キャラバン GRAND プレミアムGX・プレミアムGX



このたびは弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

お取付け、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。誤ったお取付け、ご使用による事故等の責任は負いかねますのでご了承ください。

商品には万全を期していますが、万一、欠品または内容に相違がある場合は、お手数ですが下記までご連絡ください。

有限会社オグショー

435-0006 静岡県浜松市中央区下石田町1841-1

TEL: 053-421-0122 FAX: 053-421-3686

## 製品内容

作業に取り掛かる前に製品内容の確認を必ず行ってください。





(ベッドマットに付属)

No.	部品名称	数量
①	運転席側マット+センター脚	1
②	助手席側マット	3
③	運転席側フレーム脚	1
④	助手席側フレーム脚	1
⑤	M6×30 皿ボルト (ブラック)	6
⑥	M6×20 皿ボルト (シルバー)	4
⑦	ブラケット	2
⑧	ノブナット	4
⑨	ノブボルト	4
⑩	M6 ブラックワッシャー	10
⑪	極低頭ボルト M6×16	2
⑫	90×90 ベルト	1
⑬	運転席側マット固定用ベルト	1
⑭	エプトシーラー 2200mm	2

**必要工具**

- 内張剥がし ●プラスドライバー2番 ●プラスドライバー3番 ●六角3mmレンチ ●マイナスドライバー

**注意事項**

 <p>注意</p>	<p>安全のために必ず守っていただきたいこと。 守らないと損害又は事故につながる恐れがあります。</p>
 <p>アドバイス</p>	<p>お車のために必ず守って頂きたいこと。 守らないと車両損害につながる恐れや正規機能を確保できないことがあります。</p>

**取付上の注意事項**

- ・取り付け作業は、車両を平坦な場所に止めパーキングブレーキをしっかりと行ってください。また、安全を確保するためエンジンキーは必ずOFFにしてください。
- ・取り付け作業時、本製品および車両側部品等に傷を付けないよう十分注意してください。
- ・ドリルを使用する際は、奥のパネルを傷つけないように先端から位置規制を行ってください。



**ES TXベッドシステム取付けには必ずES フロアパネルが必要です。**

**取付手順**



**フレーム脚の取付準備**

**1**

フレーム土台の取付け準備をします。タイヤハウス前後にあるユーティリティナットを使用してフレームを取付けます。まずマイナスドライバーで純正ピンを反時計周りに回し、少し隙間を作ります。



**2**

純正トリム(内張)との間に隙間ができたなら、内張剥がしを使用し純正ピンを取外します。左右合計8箇所の純正ピンを取外した後、外した穴からナットが完全に見えるかを確認します。ナットが完全に見えない場合は純正トリム(内張)を削るなどし見える状態にします。



3

ベッドを設置した際、サイドパネルとフロアパネルの間に隙間が生じる可能性があります。そのため気になる方はベッドを積載する前に付属のエプトシーラーをサイドパネルへ貼り付けてください。



エプトシーラー装着時イメージ



### 運転席マットへのフレーム取付

4

運転席側ベッドマットを裏返し、マット裏に取付けられている蝶番の位置を確認します。マット1枚の、3箇所には蝶番が取付けられています。それぞれの蝶番には3箇所には穴があいていますが、両端の穴のみ使用し、**中央の穴は使用しません**。

この穴は使用しません



5

蝶番位置に合わせて運転席側フレーム土台を配置します。赤丸で囲まれたリアヒーターの吹き出し口をベッドマットのバックル側に合わせて設置します。

リアヒーター吹き出し口

バックル



※写真のようにあらかじめ蝶番を起しておくと、穴位置を合わせ安くなります。



6

付属のM6×30皿ボルト(ブラック)を使い、運転席側フレーム土台を取付けます。まず、ネジ山を壊さないように、手でボルトを回し、まっすぐ入っていることを確認した上で、ドライバー3番を使い固定します。

まず仮固定とし、すべての蝶番を仮固定してから本締めします。マットと土台を合計6箇所固定します。

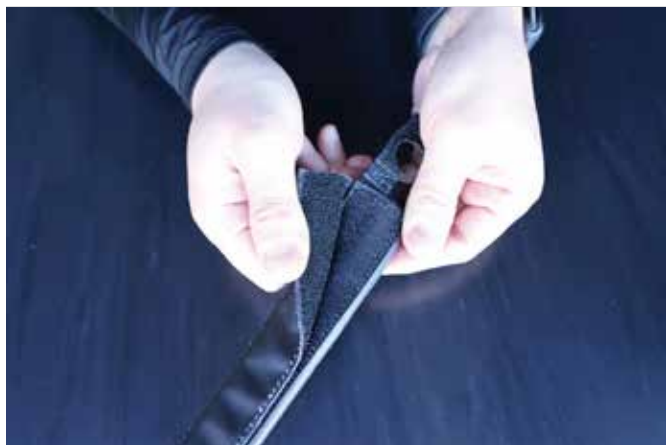
※穴位置が合わない場合は、マット側の蝶番ビスを少し緩めると取付けしやすくなります。



## 運転席マット固定用ベルトの取付

7

運転席側マット固定用ベルトを取付ける準備をします。  
まず外側の太いマジックテープを剥がします。



8

内側の細いマジックテープを剥がします。



9

剥がしたマジックテープをバックルから外します。  
これで取付ける準備が整いました。



10

マット固定用ベルトは、運転席側のCピラーに装着されている3点式シートベルトの固定部分を利用して取付けます。まずシートベルトのカバーを外します。





**11**

細いマジックテープをシートベルトの内張りとの間に通します。  
細いマジックテープを通すのは赤矢印の間隙です。



**12**

バックルから外した細いマジックテープを再度バックルに通します。



**13**

バックルに通したら、マジックテープをしっかりと固定します。ベルトを上向きにし、シートベルトのカバーを元に戻します。



### 車両へのベッドマット取付け

**14**

ベッドマットを取付けます。まず、タイヤハウス前側のユーティリティナットには付属のブラケットをドライバー2番を使いM6皿ボルト(シルバー)で固定します。

※写真は助手席側です。



**15**

運転席側、助手席側ともブラケットのボルトが前側になるように取付けます。

※写真は助手席側です。



**16**

ベッドマットを荷室に積み込みます。前側は**14**で取付けたブラケットのボルト部分に合わせ、後ろ側はナット穴に合わせて設置します。



※安全のため、必ず2人で作業を行ってください。



**17**

シートベルト部に取付けたマット固定用ベルトを使ってベッドマットを固定します。

※この際、ベルトに緩みができないようベルトの長さを調節します。



**18**

運転席側フレーム土台を固定します。タイヤハウス前側はブラケットのボルトにノブナットで固定します。

※この時点では「仮固定」とします。

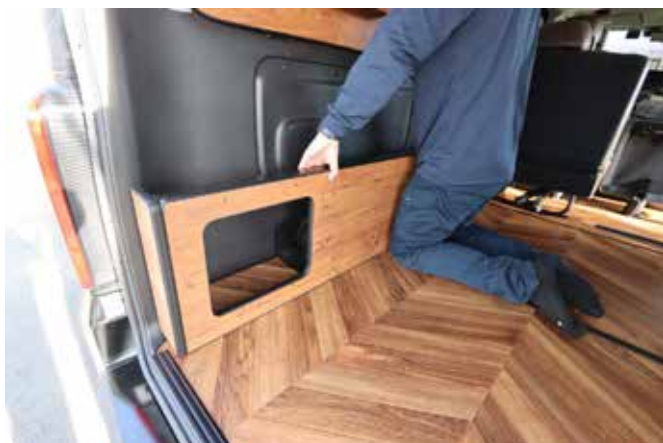






19

タイヤハウス後側のユーティリティナットにはノブボルトとM6ブラックワッシャーを使用して2箇所固定します。  
 ※この時点では「仮固定」とします。



20

助手席側フレーム土台も荷室に載せ、運転席側フレーム土台と同じように前後の土台を固定します。  
 ※この時点では「仮固定」とします。

21

助手席側のマット3枚をベッドフレームの上に載せます。  
 車両前方から①・②・③の順番で設置します。



22

助手席側のマットを設置した状態で左右のフレーム土台を固定しているボルトをすべて本締めします。  
 ※ボルトは定期的には増し締めしてください。



助手席側マット固定用ベルトの取付け



23

付属品の90×90ベルトを取付けます。ベルトは、助手席側ウエスト部分のユーティリティナットの両端2箇所(赤丸)を使用します。



24

マイナスドライバーでユーティリティナットに取付けられている純正ピンを反時計周りに回し、少し隙間を作ります。純正トリム(内張)との間に隙間ができたなら、内張剥がしを使用して純正ピンを外します。取外した後、ピンを外した穴からナットが完全に見えるかを確認します。ナットが完全に見えていない場合は純正トリム(内張)を削るなど見える状態にします。



25

固定ベルト、M6ブラックワッシャー、極低頭ボルトM6×16の順でナットに差し込み、六角レンチ3mmで固定します。



26

マット固定用ベルトを取付けした状態です。  
※極低頭ボルトは定期的に増し締めしてください。





27

助手席側マット3枚を重ねた状態でベルトで固定します。  
※マットは、同じ生地の方が向き合うように重ねることで表皮の摩擦を軽減します。



28

必要に応じてベルトの長さを調節します。



### ベッドシステム展開方法

29

運転席側ベッドマットは、脚の前側にあるレバーを下方向に押し、ロックを解除することで収納が可能です。



お好みにアレンジして車中泊ライフを楽しめます。

## ご注意ください

### ■すべての商品につきまして

- ・お取付けの際には、必ず取扱説明書をご覧の上、作業を行なってください。
- ・お取付け作業を行なう際には、軍手や長袖などで身体を保護し、十分に注意してください。
- ・作業を行なう際は、車両を水平な場所に移動させ、近くにガソリンなどの危険物や可燃物がない安全な場所で行なってください。
- ・重量物のお取付けの際には、何人かで慎重に作業を行なってください。
- ・ボルト・ナットの締め付け不良は、破損や部品の脱落などにつながる恐れがありますので、十分に注意して作業を行なってください。
- ・定期的に各部に異常がないかを確認してください。ボルト類などに緩みがないか確認し、定期的に増し締めを行なってください。
- ・故障の原因となりますので、指定された適合車両以外へのお取り付けは行なわないでください。
- ・走行中に異常が発生した場合は、走行を中止し、安全な場所に移動して異常個所の点検を行なってください。

## 保証規定

1. 取扱説明書、本添付ラベル等の注意書きに基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万が一故障した場合、無料で故障箇所を当社所定の方法で修理させていただきますので、お買い上げ販売店、または当社サービス窓口にご来店いただき、部品単体でご持参ください。修理を行なうために交換された旧部品、または機械の一部にはお返しできないものがあります。
  2. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。
  3. 次のような場合には保証期間でも有料修理になります。
    - (1) 本保証書のご提示がない場合
    - (2) 本保証書に保証期間、お客様名、販売店名及び押印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
    - (3) ご使用中の交通事故等お客様の取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合
    - (4) お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障及び損傷
    - (5) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷及び風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷。
    - (6) 本製品に接続している機器及び消耗品に起因する故障及び損傷。
    - (7) 正常なご使用方法でも消耗部品が自然消耗、劣化した場合。
    - (8) 本製品を車両用以外の目的で使用した場合。
  4. ご不明な点はお買い上げの販売店、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。
  5. 本保証書は国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとに置いて無料保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品名	キャラバン ES TX ベッドシステム	
保証期間	ご購入日から1年間	
お客様情報	ご住所	
	お名前	
	お電話番号	
※販売店・住所・電話番号		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご記入の有無をご確認ください。もし記入がない場合は、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

※この保証書は、本書記載内容を無料修理を行なう事をお約束するものです。(上記に記載の保証規定をご覧ください)

※お買い上げの日から上記期間中、万が一故障が発生した場合、ご提示の上、お買い上げの販売店または当社サービス窓口へ部品単体でご持参ください。

※持込修理(出張修理の場合、出張費用は有料)になります。